

TAC行政書士講座 無料オンラインセミナー

受験経験者対象

間違いだらけの問題演習法！

合格できる

正しい問題演習法教えます！

2021.3.15

講師 小池昌三

セミナーの内容

TAC行政書士講座 小池 昌三 講師

- 1 間違いだらけの問題演習法
- 2 学習を再開すべきタイミング！
- 3 TACの受験経験向けコースとTAC利用のメリット
- 4 質疑応答（皆様の疑問点解消）

受講生の抱える悩み

- ★ 問題集は何回やればいい？
- ★ 問題演習しても成績不振のなぜ？
- ★ 正しい問題演習法ってどんなの？

1 間違いだらけの 問題演習法

問題演習の**目的**を考えよう！

《間違った目的意識》

その問題に正解するためにする！

《問題演習の意味》

自分の知識の穴を発見して、その穴を埋めるためにやる。

間違った問題演習法

5 肢択一式

《間違った問題演習》

正しいもの

(解答)

✕

✕

○

✕

✕

1

2

3

4

5

✕

✕

○

✕

✕

すべて解答と
同じ印。



この問題は完璧！
復習しない。

《正しい問題演習》

正しいもの

(解答)

? → △

1 ×

? → △

2 ×

③ → ○

3 ○

× → ×

4 ×

? → △

5 ×

△がついた肢が
盲点



肢3・4は軽く
チェック

肢1・2・5を
徹底復習

《何回やればいいの？回数は？》

1回目

? → △
2 → △
3 → ○
4 → ×
5 → △

2回目

× → ×
2 → △
3 → ○
4 → ×
3 → △

3回目

× → ×
2 → ×
3 → ○
4 → ×
5 → ×

この問題はクリア

△がなくなれば

《○×の判断レベル》



なぜ×か人に説明できる。



根拠条文・判例が言える。



時間がかかる。

人に説明できない。

間違った問題演習法

多肢選択式

《間違った問題演習》

多肢は、時間かかるし、めんどくさい。
解答を見て、空欄に入れて1度読んで終わり。



多肢は、**判例**からの出題が多い。

- ・判例の**独特の語感**や**フレーズ**を押さえることが大事。
- ・論理的な文章だから**論理的に空欄を埋める訓練**が必要。

《正しい問題演習》

多肢は、時間かかっても、めんどくさがらず、
時間をかけて論理的に解答し、空欄に入れて何度も繰り返し読む。



キーワードにチェック。

論理的思考→文章理解穴埋めに類似。

「〇〇的」「〇〇性」には要注意。

間違った問題演習法

記 述 式

《間違った問題演習》

圧倒的多数の人がやってること

1 解答例の暗記

→ 柔軟な対応能力の欠如

2 条文・判例の書き写し

→ 時間の大幅なロス
使える知識にならない

《記述問題で求められること①》

形を変える記述問題に柔軟に対応する力。



「問いの形」に対して

「答えの形」を意識する。

暗記した知識を思い出すのではなく、
どう知識を使うか？

《記述問題で求められること②》

記述で問われる知識は

択一の知識を超えない。



知識は**択一問題**を解くことで獲得

条文・判例は書くよりも**読む**

《正しい問題演習法》

① 事例の把握

② 「答えの形」をつくる ⇐ 肝となる部分

③ 知識の記憶喚起 ⇐ 学習初期に不足

④ 「答えの形」に知識をはめ込む

①～④のどこが弱いかを常に意識しながら、弱点を補強する必要があります。

2 学習再開の タイミング

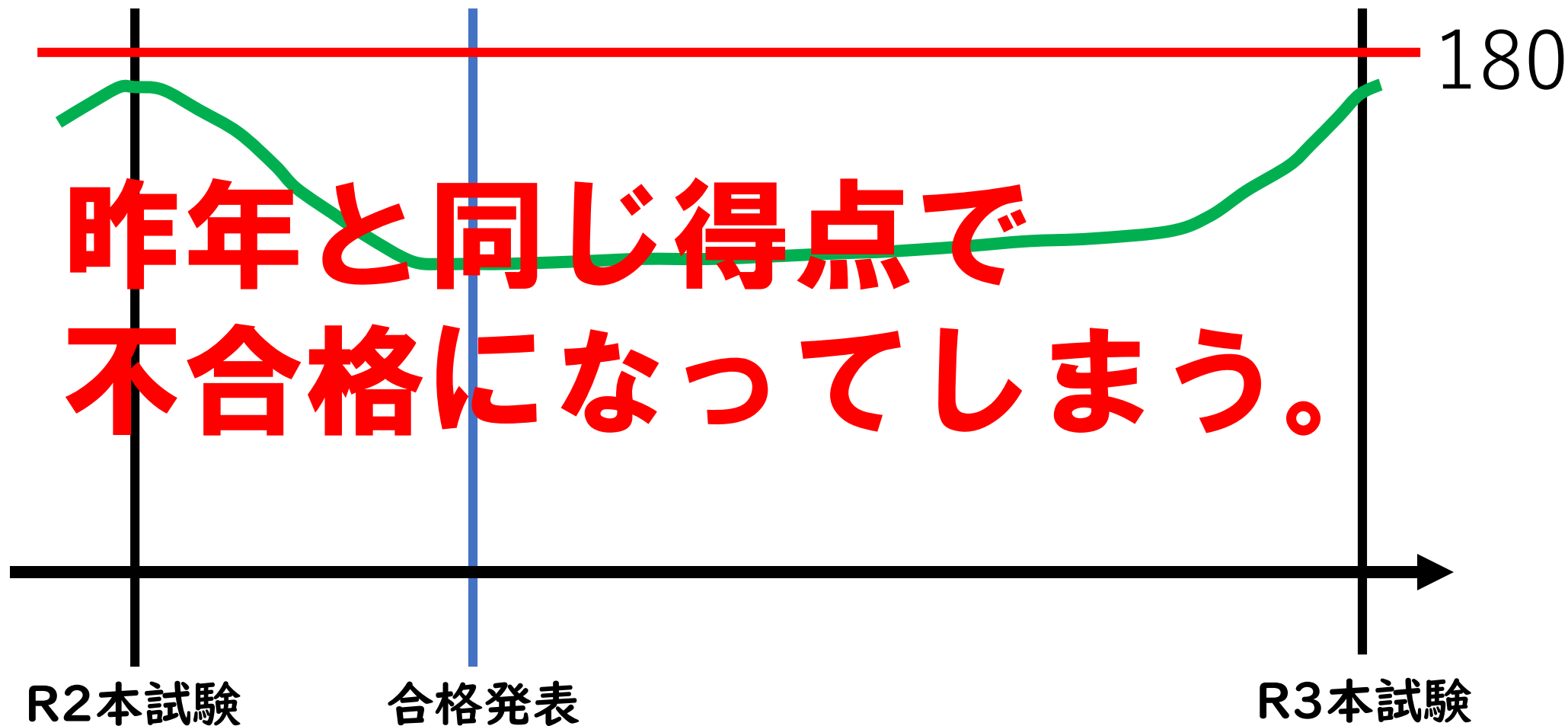


令和2年度・合否通知書

合格基準モデル(180点の得点の仕方)

法 令 等	択 一 式	5肢択一式	120 点	小計 152
		多肢選択式	20 点	
	記 述 式		12 点	
一般知識等	択 一 式	5肢択一式	28 点	小計 28
総 得 点	択 一 式	5肢択一式	148 点	小計 180
		多肢選択式	20 点	
	記 述 式		12 点	

知識曲線



始めるならいまです！

- ★ 知識の劣化を防ぐ
- ★ 訓練すればするほど力はつく
- ★ 直前期の学習経験を活かす

3 受験経験者向けコースと TAC利用のメリット



T A C 行政書士講座・講座選択の目安

法令択一 40 問 法令多肢 12 空欄		(160 点) (24 点)	合計 184 点満点
22 問以上 + 8 空欄以上 (88 点以上 + 16 点以上) = およそ 100 点以上		スーパー答練本科生 スーパー答練本科生Success	
21 問以下 + 7 空欄以下 (84 点以下 + 14 点以下) = およそ 100 点未満		プレミアム本科生 ベーシック本科生	

T A C 行政書士講座・通学通信の比較

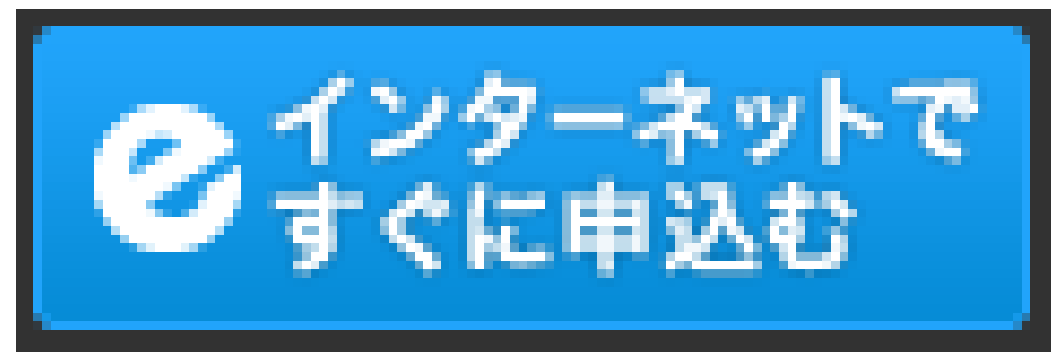
通信

- ウェブ講義
- 質問メール
- スケジュールリング（日程表）
- アウトプット答練（自宅受験）
- 添削（デジタル添削）
- デジタル教材
- スクーリング

通学

- ライブ講義
- 質問&質問メール
- スケジュールリング（日程表）
- アウトプット答練（会場受験）
- 添削（デジタル添削）
- デジタル教材

インターネットでのお申込み方法



「TAC行政書士講座」で検索してください。

資格の学校
TAC

WEB SCHOOL(受講生サイト)

学校一覧

サイトマップ

お問い合わせ窓口

サイト内検索



行政書士

> 通学・通信

> 資料請求

> 講座説明会

> 講座申込み方法

インターネットで
すぐに申込む

> コース・料金

> 合格実績・体験記

> 講座の特徴

> 行政書士とは

> よくあるご質問

資格試験・資格取得の情報サイト>行政書士

法律関係

行政書士

国民と行政のパイプ役を担う法律の専門家。コンサルティングから書類作成、そして提出の代理まで、そのもてる知識をフル活用し、クライアントをトータルサポートします。

> 行政書士とは？

自宅で完結！

オンライン

受講ならTAC!

